

## Dialog 23 Stating conditions -ある条件での行動を言う-

口語訳

Roles: Kei=K, Heinrich=H

Kei and Heinrich have made plans to have a picnic in the park on Saturday.

K: Are you excited about the picnic this Saturday?.

H: I am... but the weather might not be nice.

K: Oh, no... What do you want to do if the weather is bad?

H: If it's just cloudy, we should still have the picnic.

K: What about if it rains?

H: If it rains, let's do something else.

K: Like what?

H: Hmm... well, if it rains, we could see a movie.

K: That would be OK... but I'd rather have a picnic.

H: Don't worry. If the weather is alright, we will.

圭とハインリッヒは土曜日に公園でピクニックをする予定を立てました。

ケ： 土曜日のピクニック楽しみにしてる？

ハ： うん、でも、天気があまり良くないかもしれないよ。

ケ： ええー、困ったなあ。もし天気が悪かったらどうしたい？

ハ： もし曇ってるだけだったら、そのままピクニックをやろうよ。

ケ： もし雨が降ったら？

ハ： もし雨が降ったら、何か他のことをしよう。

ケ： たとえばどんなこと？

ハ： うーん、そうだなあ、もし雨だったら映画を見に行ってもいいね。

ケ： それはいいかもね。でも、ぼくはどっちかって言うとピクニックがいいな。

ハ： 心配ないよ。天気が大丈夫ならそうするから。

## Target Expressions

—ある条件での行動を言う—



「もし～なら…する(しない)」のようにある条件下での行動を言う時、「if」を使って次のように表現します。「if ～」の部分は文の前半、後半どちらにも置くことができます。

What do you want to do if the weather is bad?

(もし天気が悪かったらどうしたい?)

If it's just cloudy, we should still have the picnic.

(もし曇ってるだけだったらそのままピクニックをやろうよ。)



## Kei's Advice

～なぜこう訳すの？

"excited": 「(人が)興奮して」という意味があります。そこで「わくわくしていますか?」「楽しみにしている?」となります。

"should": 「～するべきだと思う」という強い主張を表します。ピクニックを心待ちにしているハインリックの強い気持ちが表示されています。

"like": 「～のような」と例を挙げるときに使います。「どのような?」「たとえばどんなこと?」

"could": 「～できるかもしれない、～だろう」と断定や意見を和らげるのに使います。2人はあくまでも晴れてピクニックに行くことを望んでいるので、雨天時の行動については明確に言っていません。「映画を見ることができます」「映画を見に行ってもいいね」

"I'd (=would) rather ...": 2つの事柄を比較して、「～よりむしろ・・・したい」という意味を表します。ここでは「映画を見に行く」と「ピクニックに行くこと」を比較し、「むしろピクニックに行きたい」と言っているのです。

## 逐語訳

圭とハインリックは土曜日に公園でピクニックをする予定を立てました。

ケ: この土曜日のピクニックについてわくわくしていますか?

ハ: はい、でも天気が良くないかもしれません。

ケ: ええー。もし天気が悪かったら何をしたいですか?

ハ: もし曇っているだけだったらそのままピクニックをするべきです。

ケ: もし雨が降ったらどうしますか?

ハ: もし雨が降ったら、何か他のことをしましょう。

ケ: どのような?

ハ: うーん、そうだ、もし雨が降ったら映画を見することもできます。

ケ: それはいいでしょうね、でもむしろピクニックに行きたいです。

ハ: 心配しないでください。もし天気が大丈夫ならピクニックに行きましょう。

If it rains, we could see a movie.

(もし雨が降ったら映画を見に行ってもいいね。)

If the weather is alright, we will.

(もし天気が大丈夫ならそう(ピクニックに行く)するよ。)



Target Expressions

—ある条件での行動を言う—

"if ~"の使い方

"if ~"を使って「もし～なら…する(しない)」と言うとき、たとえ未来の事がらであっても条件部分は現在形で表現します。

(×) If it **will** rain, we could see a movie.

( ) If it **rains**, we could see a movie.( )

もし雨が降ったら映画を見に行ってもいいね。

(×) If the weather **will be** alright, we will.

( ) If the weather **is** alright, we will.( )

もし天気が大丈夫ならそうするよ。